

新型コロナウイルス感染症対策本部 第54回本部員会議
知事メッセージ（令和4年4月8日）

昨日、県内の新規感染者数が429人と、2月26日以来400人を超え、過去最大となりました。

また、ゲノム解析により、本県においても、オミクロン株BA.2系統による感染が確認されました。

全国でも感染者数が増加傾向にあり、近隣県でも高止まりや増加傾向が見られます。

県内の感染状況は、学校の春休みにより学校での集団感染が減少し、県全体でも減少傾向も見られておりましたが、直近の状況では、保育園、幼稚園での感染やそれに伴う家庭内感染に加え、職場やスポーツ活動によるクラスターが複数確認されています。若い年齢層の感染増が目立ちます。

また、感染経路が不明な事例が増えています。

誰もが、いつ感染者や濃厚接触者になってもおかしくない感染状況です。

本日の本部員会議では、感染がどのような状況で起きたのか、どのような対策が必要か、代表的な事例について報告がありました。

オミクロン株においても基本的な感染対策が有効であり、不織布マスクの正しい着用、手指衛生、換気などの徹底を継続することが重要とされています。

県民の皆様、また、事業所における感染対策も習熟してきていると思いますが、改めて、感染リスクが高まっていることを意識して頂き、基本的な感染対策の再徹底をお願いします。

県民の皆様には、

- ・ 発熱等の症状がある子どもの保育園、学校等への登園、登校自粛
 - ・ 家庭内においても、マスク着用が難しい子どもなどを除いて、特に同居する高齢者や基礎疾患のある方と会話をする際のマスク着用
 - ・ 会食時でも会話の際はマスク着用
 - ・ 混雑した場所や感染リスクの高い場所への外出の自粛
- など基本的な感染対策の徹底をお願いします。

事業所においては、

- ・ 昼食時、休憩時を含めて会話時のマスク着用の徹底
 - ・ 休憩室、更衣室においてもマスク着用と密が生じないような過ごし方の徹底
 - ・ 在宅勤務（テレワーク）、ローテーション勤務、時差出勤等による人との接触の低減
- などをお願いします。

また、歓迎会など会食の機会が多い時期ですが、飲食店利用については、感染対策が整っている「いわて飲食店安心認証」店の利用を推奨します。

ワクチン接種希望の方は、早めの接種をお願いします。

社会経済活動を活発にするためにも、感染者数をできるだけ少なくすることが重要ですので、県民の皆様には、繰り返しになりますが、引き続き、基本的な感染対策の徹底にご協力頂きますようお願いいたします。

令和4年4月8日
岩手県知事 達増 拓也

新型コロナウイルス感染症患者に係るゲノム解析結果について

1 ゲノム解析結果

3月28日から4月2日に公表した新型コロナウイルス感染症事例のうち12件についてゲノム解析した結果、6件のオミクロン株(BA.2)が確認されました。

実施時期	総件数 (件)	解析結果 (※)					摘 要
		アルファ株	デルタ株	オミクロン株 (BA.1)	オミクロン株 (BA.2)	その他	
令和3年12月	3			3			令和3年12月公表分検体
令和4年1月	67		7	52	1	7	令和4年1月公表分検体
2月	48			47		1	令和4年1～2月公表分検体
3月	36		1	35			令和4年2～3月公表分検体
4月①	12			5	6	1	令和4年3～4月公表分検体
計	166	0	8	142	7	0	9

※ ゲノム解析は、新型コロナウイルス感染症と確認された事例について実施するが、検査可能数が限られる。概ね5日前後で結果が判明する。

※ 令和4年1月に確認されたオミクロン株(BA.2)は、海外からの帰国者の事例であり、県内での感染拡大は認められなかったもの。

2 今後の対応

環境保健研究センターにおいては、12～24件/週のゲノム解析を継続して実施します。

<参考：オミクロン株(BA.2系統)の特徴に関する知見>

海外の一部地域ではBA.2系統による感染が拡大している。国内におけるオミクロン株は、当初BA.1とBA.1.1の海外からの流入がとにもあったものの、その後BA.1.1が多数を占めるに至り、現在も主流となっているが、BA.2系統も検疫や国内で検出されており、現在、BA.2系統への置き換わりが進んでいる。このため、今後、感染者数の増加(減少)速度に影響を与える可能性がある。なお、BA.2系統はBA.1系統との比較において、実効再生産数及び二次感染リスク等の分析から、感染性がより高いことが示されている。BA.2系統の世代時間は、BA.1系統と比べ15%短く、実効再生産数は26%高いことが示された。BA.1系統とBA.2系統との重症度の比較については、動物実験でBA.2系統の方が病原性が高い可能性を示唆するデータもあるが、実際の入院リスク及び重症化リスクに関する差は見られないとも報告されている。また、英国の報告では、ワクチンの予防効果にも差がないことが示されている。英国の報告では、BA.1系統ウイルス感染後におけるBA.2系統ウイルスに再感染した事例は少数あり、主にワクチン未接種者であると報告されている。

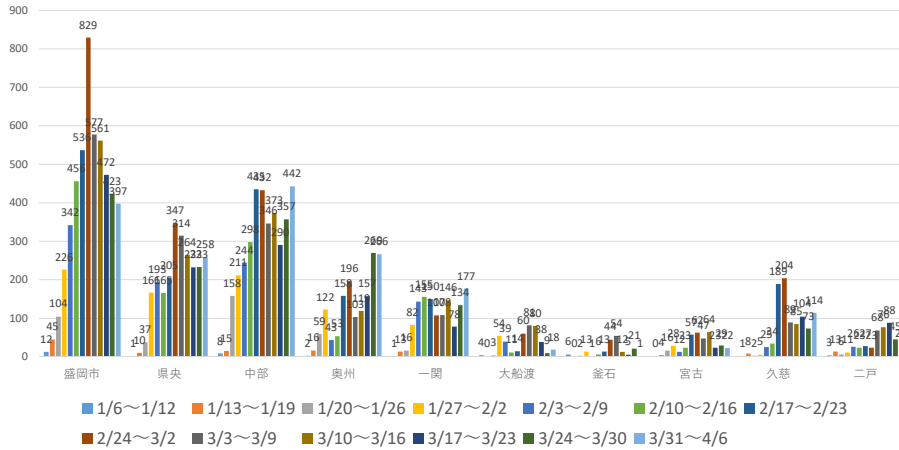
[79回(令和4年4月6日)新型コロナウイルス感染症対策アドバイザリーボード 資料1より抜粋]

岩手県内の感染状況について

保健所管内別新規患者数(令和4年1月6日～4月6日)

第54回本委員会議資料
令和4年4月8日
保健福祉部

新規患者数の推移(保健所管内別)

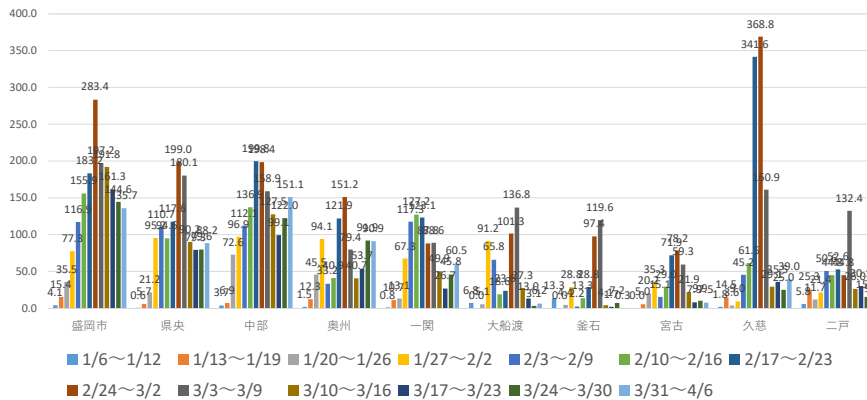


岩手県内の感染状況について

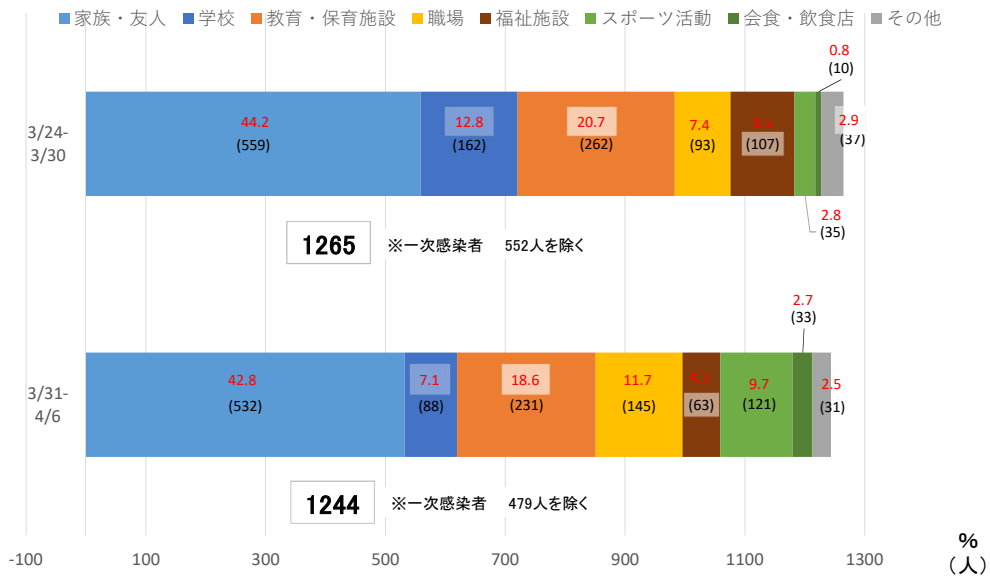
保健所管内別新規患者数(令和4年1月6日～4月6日)

新規患者数の推移(保健所管内別)

～1週間ごとの人口10万人当たりの患者数～

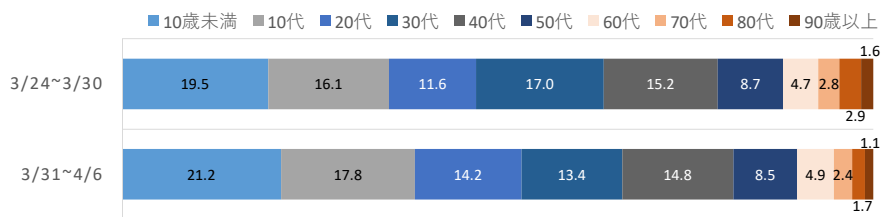


二次感染患者の感染経路

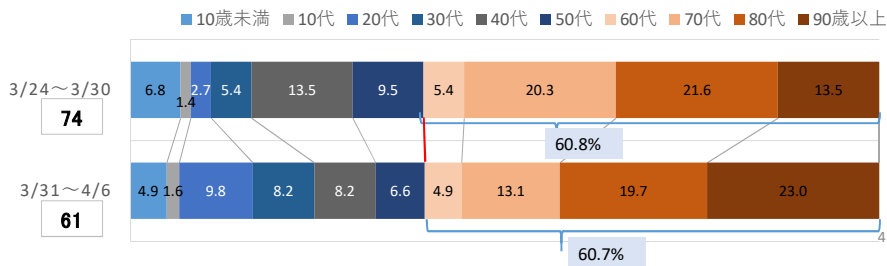


患者の状況(年齢構成)

1 患者の年齢構成

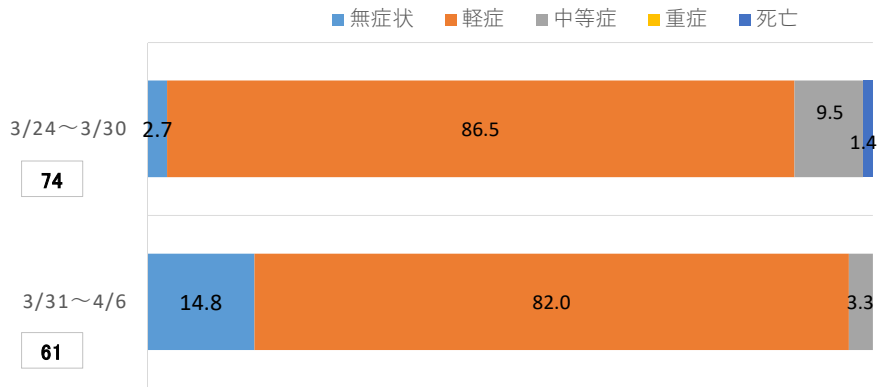


2 入院患者の年齢構成



患者の状況(入院患者)

入院患者の症状割合



5

オミクロン株の感染による新型コロナウイルス感染症の症状例

- 2021年11月29日から2022年1月12日までに本積極的疫学調査協力医療機関に入院し診療を行った感染者に対しての調査。
- ゲノム解析によりB.1.1.529系統の変異株（オミクロン株）が確定した感染者を対象としている。

表3-1. 入院時臨床症状・画像・血液検査所見, n=139

		全症例 n=139	ワクチン接種者 n=89	ワクチン未接種者 n=50
臨床症状	症状あり	106 (76.3%)	72 (80.9%)	34 (68.0%)
	内訳			
	咳嗽	64 (46.0%)	47 (52.8%)	17 (34.0%)
	咽頭痛	47 (33.8%)	33 (37.1%)	14 (28.0%)
	発熱 (37.5°C以上)	43 (30.9%)	29 (32.6%)	14 (28.0%)
	鼻汁	25 (18.0%)	19 (21.3%)	6 (12.0%)
	湿性咳嗽	24 (17.3%)	15 (16.9%)	9 (18.0%)
	倦怠感	15 (10.8%)	11 (12.4%)	4 (8.0%)
	頭痛	15 (10.8%)	10 (11.2%)	5 (10.0%)
	筋肉痛・関節痛	8 (5.8%)	6 (6.7%)	2 (4.0%)
	食思不振	8 (5.8%)	5 (5.6%)	3 (6.0%)

令和4年2月18日国立感染症研究所国立国際医療研究センター 国際感染症センター

<https://www.niid.go.jp/niid/ja/2019-ncov/2484-idsc/10969-covid19-72.html> 6

クラスターの発生状況（令和4年3月24日～4月6日）

※ 複数圏域にまたがるクラスター（二次感染例含む。）は、起点となった圏域に計上
 ※ 件数については、確認日で区分して計上
 ※ 患者等数については、4/6現在で総数を計上

盛岡 区分	3/24～3/30		3/31～4/6	
	件数	人数	件数	人数
学校	3	39	3	21
教育・保育施設	2	57	4	90
高齢者施設	1	25		
職場			2	22
医療施設			1	7
スポーツ活動			3	32
飲食店	1	9		
福祉事務所	1	7		

岩手中部 区分	3/24～3/30		3/31～4/6	
	件数	人数	件数	人数
教育・保育施設	2	53	2	27
職場			2	37
スポーツ活動			1	8

胆江 区分	3/24～3/30		3/31～4/6	
	件数	人数	件数	人数
高齢者施設	2	105		
職場			1	15
スポーツ活動			1	23

二戸 区分	3/24～3/30		3/31～4/6	
	件数	人数	件数	人数
久慈 区分				
教育・保育施設			1	20
高齢者施設			1	3
会食			1	9

宮古 区分	3/24～3/30		3/31～4/6	
	件数	人数	件数	人数
職場	1	5		

釜石 区分	3/24～3/30		3/31～4/6	
	件数	人数	件数	人数
学校	1	15		
職場	1	5		

気仙 区分	3/24～3/30		3/31～4/6	
	件数	人数	件数	人数
高館 区分				
教育・保育施設	1	19	2	41
スポーツ活動	1	24	1	18

クラスターの発生状況（令和4年3月24日～3月30日）

※ 複数圏域にまたがるクラスター（二次感染例含む。）は、起点となった圏域に計上 ※ 件数については、確認日で区分して計上 ※ 患者等数については、4/6現在で総数を計上

月	No.	区分	二次保健 医療圏	患者 等数
3月	315	教育・保育施設70	中 部	51
	316	教育・保育施設71	両 磐	19
	317	飲食店30	盛 岡	9
	318	高齢者施設23	胆 江	77
	319	学校98	釜 石	15
	320	高齢者施設24	盛 岡	25
	321	教育・保育施設72	盛 岡	10
	322	学校99	盛 岡	12
	323	教育・保育施設73	岩 手 中 部	18
	324	スポーツ活動13	両 磐	24
	325	学校100	盛 岡	13
	326	教育・保育施設74	岩 手 中 部	35
	327	高齢者施設25	胆 江	28
	328	職場54	宮 古	5
	329	学校101	盛 岡	14
	330	教育・保育施設75	盛 岡	47
	331	福祉事業所6	盛 岡	7

クラスターの発生状況（令和4年3月31日～4月6日）

※ 複数圏域にまたがるクラスター（二次感染例含む。）は、起点となった圏域に計上 ※ 件数については、確認日で区分して計上 ※ 患者等数については、4/6現在で総数を計上

月	No.	区分	二次保健医療圏	患者等数
3月 4月	332	学校102	盛岡	6
	332	スポーツ活動14	盛岡	18
	334	教育・保育施設76	盛岡	31
	335	会食4	久慈	9
	336	教育・保育施設77	岩手中部	19
	337	教育・保育施設78	両磐	28
	338	教育・保育施設79	盛岡	5
	339	職場55	岩手中部	25
	340	スポーツ活動15	両磐	18
	341	職場56	盛岡	15
	342	スポーツ活動16	岩手中部	8
	343	学校103	盛岡	10
	344	教育・保育施設80	盛岡	47
	345	職場57	岩手中部	12
	346	教育・保育施設81	岩手中部	8
	347	スポーツ活動17	奥州	23
	348	職場58	奥州	15
	349	学校104	盛岡	5
	350	職場59	盛岡	7
	351	高齢者施設26	久慈	7

月	No.	区分	二次保健医療圏	患者等数
4月	352	スポーツ活動18	盛岡	7
	353	医療施設11	盛岡	7
	354	教育・保育施設82	盛岡	7
	355	スポーツ活動19	盛岡	7
	356	教育・保育施設83	両磐	13
	357	教育・保育施設84	久慈	20

区分	3月24日～30日		3月31日～4月6日	
	件数	患者等数	件数	患者等数
学校	4	54	3	21
教育・保育施設	6	180	9	178
職場	1	5	5	74
スポーツ活動	1	24	6	81
飲食店	1	9		
高齢者施設	3	130	1	3
福祉事務所	1	7		
医療施設			1	7
会食			1	9
計	17	409	26	373

9

感染リスクを高めやすい場面 ①～③

3月半ば以降の県内での感染状況を確認したところ以下のような感染リスクを高めやすい具体的な場面が分かってきている。

- ① **学校の部活やスポーツジムなど**
スポーツ活動前後の更衣室・休憩室などで、マスクなしでの会話等をしたことからクラスターが発生した。
- ② **職場**
会社内の社食や更衣室などで、アクリル板の設置やマスクなしでの会話をしたことからクラスターが発生した。
- ③ **飲酒を伴う懇親会**
年度末、年度初めの送別会や歓迎会などで密な空間で、マスクをせずに会食したことからクラスターが発生した。

感染リスクの高い場面① 部活やスポーツジム

- スポーツ活動をする前後に更衣室や休憩室などで、着替え等をする際に、マスクを外すことがあり、そのままの状態では会話等を行い、感染が拡大した事例がありました。
- 着替え等は素早く行い、マスクなしでの会話は控えることにより感染を防止することが可能です。

会話をするときは
マスクをつけましょう!



イラスト出典
首相官邸 厚生労働省

11

感染リスクの高い場面 ②職場

- 職場の社員食堂や更衣室・休憩室などで、マスクをせずに会話をしたことから、社員に感染が拡大し、クラスターが発生。
- 食堂を一度に利用する人数を制限する、更衣室や休憩室なども、入室する人数を制限し、マスクを外しての会話などを行わないことを徹底することで、感染を防止することが可能です。

他の人と
十分な距離を取る!



イラスト出典
首相官邸 厚生労働省

12

感染リスクの高い場面 ③ 飲食を伴う懇親会

- 密な空間で大人数による飲食を伴う懇親会をマスクを着用せずに行ったため、参加者ほぼすべてが感染しクラスターが発生。
- 認証店などの感染対策をとっている店舗を利用し、マスク会食を心がけることで感染を防止することが可能です。

「静かなマスク会食」をお願いします

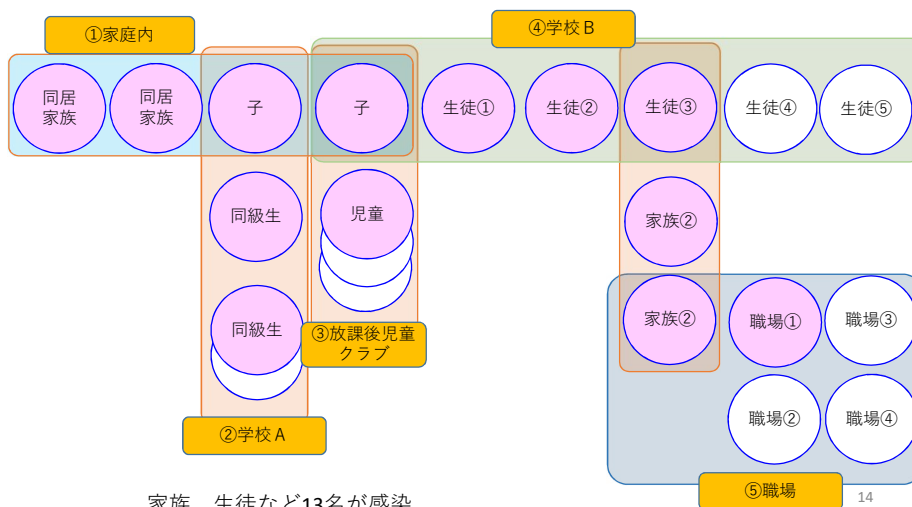


イラスト出典
首相官邸 厚生労働省

13

感染拡大の事例

【事例】 職場、家庭、学校、放課後児童クラブの感染の事例



感染対策の再徹底のお願いについて

令和4年4月8日

岩手県新型コロナウイルス感染症対策本部

県内の直近の感染状況では、保育園、幼稚園での感染やそれに伴う家庭内感染に加え、職場やスポーツ活動によるクラスターが複数確認されています。

また、感染経路が不明な事例が増えており、誰もが、いつ感染者や濃厚接触者になってもおかしくない感染状況です。

県民の皆様には、あらためて感染防止策の徹底をお願いします。

1 家庭における感染対策の徹底のお願い

- ・ 家庭内においては、マスク着用が難しい子どもなどを除いて、特に同居する高齢者や基礎疾患のある方と会話する際のマスク着用をお願いします。
- ・ 軽度の発熱、倦怠感など少しでも体調が悪ければ、外出を控えるとともに、医療機関等へ電話相談の上で早期に受診・検査をするようお願いいたします。

2 教育・保育施設・学校における感染対策の徹底のお願い

- ・ 症状のある子どもの登園・登校を自粛するようお願いいたします。

3 職場における感染対策の徹底のお願い

- ・ 昼食時、休憩時を含めて会話時のマスク着用を徹底するようお願いいたします。
- ・ 休憩室、更衣室においてもマスク着用を励行するとともに、密が生じないような過ごし方を徹底するようお願いいたします。
- ・ 在宅勤務（テレワーク）、ローテーション勤務、時差出勤等による人との接触の低減をお願いします。

4 会食・会合にかかるお願い

- ・ 歓迎会やお花見等の会食は、短時間で、深酒をせず、大声を出さず、会話の時はマスクを着用するようお願いします。
- ・ 会合等の開催に当たっては、密閉・密集・密接の一つの要素もないようお願いします。
- ・ 飲食店利用については、感染対策が整っている「いわて飲食店安心認証」店の利用を推奨します。

5 外出の際のお願い

- ・ 混雑した場所や感染リスクの高い場所への外出は自粛するようお願いします。

職場における新型コロナウイルス感染症対策実施のため ～取組の5つのポイント～を確認しましょう！

- 職場における新型コロナウイルス感染症対策を実施するために、まず次に示す**～取組の5つのポイント～**が実施できているか確認しましょう。
- **～取組の5つのポイント～**は感染防止対策の基本的事項ですので、未実施の事項がある場合には、「**職場における感染防止対策の実践例**」を参考に職場での対応を検討の上、実施してください。
- 厚生労働省では、職場の実態に即した、実行可能な感染症拡大防止対策を検討していただくため「**職場における新型コロナウイルス感染症の拡大を防止するためのチェックリスト**」を厚生労働省のホームページに掲載していますので、具体的な対策を検討する際にご活用ください。
- 職場における感染防止対策についてご不明な点等がありましたら、都道府県労働局に設置された「**職場における新型コロナウイルス感染症拡大防止対策相談コーナー**」にご相談ください。

～取組の5つのポイント～

実施できて いれば <input checked="" type="checkbox"/>	取組の5つのポイント
<input type="checkbox"/>	テレワーク・時差出勤等を推進しています。
<input type="checkbox"/>	体調がすぐれない人が気兼ねなく休めるルールを定め、実行できる雰囲気を作っています。
<input type="checkbox"/>	職員間の距離確保、定期的な換気、仕切り、マスク徹底など、密にならない工夫を行っています。
<input type="checkbox"/>	休憩所、更衣室などの“場の切り替わり”や、飲食の場など「感染リスクが高まる『5つの場面』」での対策・呼びかけを行っています。
<input type="checkbox"/>	手洗いや手指消毒、咳エチケット、複数人が触る箇所の消毒など、感染防止のための基本的な対策を行っています。

テレワークの積極的な活用について

- 厚生労働省では、テレワーク相談センターにおける相談支援、労働時間管理の留意点等をまとめたガイドラインの周知等を行っています。
- さらに、テレワークの導入にあたって必要なポイント等をわかりやすくまとめたリーフレットも作成し、周知を行っています。
- こうした施策も活用いただきながら、職場や通勤での感染防止のため、テレワークを積極的に進めてください。

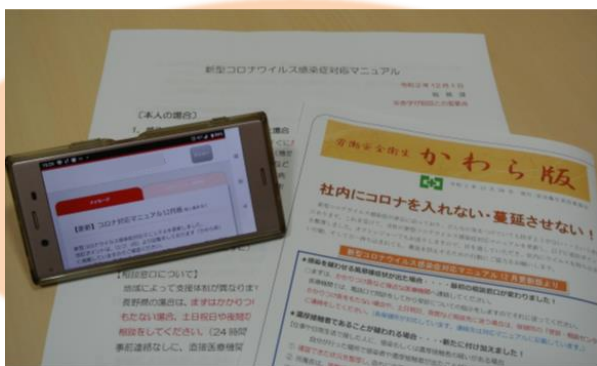
リーフレットは厚生労働省ホームページからダウンロード可能です。



職場における感染防止対策の実践例

○ 体調がすぐれない人が気兼ねなく休めるルール

新型コロナウイルス感染者が発生した場合の対応手順の作成（製造業）



- 感染者が発生した場合の対応手順を定め、社内イントラネットや社内報で共有した。
- [手順]
- ①感染リスクのある社員の自宅待機
- ②濃厚接触者の把握
- ③消毒
- ④関係先への通知など

手順全文は（独）労働者健康安全機構長野産業保健総合支援センターホームページからダウンロード可能です。



体調確認アプリの活用（その他の事業）



- 従業員が日々の体温等の体調を入力し、管理者が入力状況を確認できるアプリを活用して、体調に異常のある者に対して在宅勤務やかかりつけ医への電話相談等の対応を促している。

※本事例では、長崎県健康管理チャットサービス（N-CHAT）を使用

サーマルシステムの導入（社会福祉法人）



- サーマルシステムを施設受付入口に設置し、検温結果が37.5℃以上の者の入場を禁止している。
- 本システムでは、マスクの着用の検知を行い、マスクの未着用者には表示と音声で注意喚起を行う仕組みとなっている。

○ 密とならない工夫

ITを活用した対策（建設業）



- スマートフォン用無線機を導入し、社員同士や作業従事者との会話に活用。3密を避けたコミュニケーションをとるようにした。

ITを活用した説明会の開催（その他の事業）



- WEB方式と対面方式併用のハイブリッドの説明会を開催した。
- 対面での参加者に対しても、席の間隔を空ける、机にアクリル板を設置するなどの対策を行った。

職場における感染防止対策の実践例

○ 感染リスクが高まる「5つの場面」を避ける取り組み

※ 職場では、特に「居場所の切り替わり」（休憩室、更衣室、喫煙室など）に注意が必要

休憩所での対策（小売業）



- ▶ 休憩室の机の中央を注意喚起付きのパーテーションで区切り、座席も密とならないよう二人掛けにし、対面とならないよう斜めに配置した。

昼休みの時差取得（製造業）

区分	就業時間	休憩時間	労働時間
1直	7:00 ~ 16:00	① 11:00 ~ 12:00	8.0Hr
		② 11:30 ~ 12:30	
2直	16:00 ~ 1:00	① 20:00 ~ 21:00	8.0Hr
		② 20:30 ~ 21:30	

※休憩時間の3密回避のため、時間帯を二つに分けることとする。

- ▶ 休憩時間の3密回避のため、労使協議の上、休憩時間帯を2つに分けることとした。

○ 感染防止のための基本的対策

入館時の手指等の消毒（宿泊業）



- ▶ 宿泊者と従業員の感染防止のため、ホテル入口の消毒液設置場所に、靴底の消毒のためのマットを設置した。

複数人が触る箇所の消毒（製造業）



- ▶ 複数人が触る可能性がある機械のスイッチ類を定期的に消毒することを徹底した。

○ その他の取り組み

外国人労働者への感染防止対策の周知（建設業）

感染症防止5 Phòng chống nhiễm khuẩn 5 (Coronavirus)

- 手洗い うがい 確実に！
- 十分とろう 睡眠は！
- 毎朝検温 忘れずに！
- 人混み避けよう！マスクせよ！
- 必ず換気 休憩所！

- Rửa tay súc miệng chắc chắn!
- Có đủ giấc ngủ!
- Đừng quên kiểm tra nhiệt độ mỗi sáng!
- Hãy tránh đám đông! Đeo trên một mặt nạ!
- Hãy chắc chắn để thông gió khu vực còn lại!

- ▶ 建設現場に入場する外国人向け安全衛生の資料に、新型コロナウイルス感染症の注意点を外国語に翻訳したものを掲載し、周知徹底を図った。

新型コロナワクチン接種の進捗状況等について

1 県内のワクチン接種の状況

- (1) 4月5日時点において、全人口約122万1千人に対する3回目接種率は43.8%、全国の接種率(43.5%)と同程度となっている。
- (2) 高齢者の3回目接種率は83.8%で、全国の接種率(83.7%)を上回っており、8割を超える方への接種が終了したところ。

2 3回目接種に係る今後の見通し

- (1) 国では、3月下旬から12歳から17歳までの方を3回目接種の対象としたところであり、市町村では、希望する方への接種が円滑に進むよう、順次接種券の送付を行っている。
- (2) 12歳以上人口のうち、1・2回目接種を終了した方は約101万9千人となっており、このうち4月末までに接種間隔が6か月経過する方は約91万人となる見込み。
- (3) 3回目接種に使用するモデルナ社ワクチン及びファイザー社ワクチンとして、県内には約119万7千回分が4月末までに順次供給されることとなっており、十分な量のワクチンが確保できる見通しとなっている。

3 県の集団接種の今後の予定

(1) 直近の予約状況(4/6 17時00分時点)

日程	会場名	予約枠	予約数(3回目接種)			予約率	土日合計		
			個人	団体	計		予約枠	予約数	予約率
4/9(土)	ツガワ未来館アピオ	2,940	300	488	788	26.8%	4,410	1,024	23.2%
4/10(日)		1,470	132	104	236	16.1%			

※4/9(土)、10(日)は予約の空き状況を踏まえ、事前予約なしの当日受付を実施。

(2) 4月以降の県集団接種の実施日程

日程	会場名	日程	会場名
4/16(土)、17(日)	ツガワ未来館アピオ	5/7(土)、8(日)	ツガワ未来館アピオ
4/23(土)、24(日)	江刺西体育館	5/21(土)、22(日)	花巻市交流会館

※4/16(土)、17(日)の予約は、4/8(金)9時に受付開始予定。(詳細は県HPに掲載)

4 職域接種の実施状況

3回目接種に係る国の職域接種は、4月5日時点で、申請済が13団体、接種見込人数は約2万人となっており、このうち4団体が接種を開始している。

また、県の集団接種では約70団体、1万1千人分の団体予約枠を設け、4/9(土)から順次接種を行う予定。

5 5歳から11歳までの小児への接種状況

- (1) 県内では、複数の市町村による広域的な接種を含め、全ての市町村において接種体制を確保のうえ、順次接種を進めている。
- (2) 4月5日時点における5歳から11歳までの約6万6千人に対する接種率は、1回目が12.4%、2回目は1.1%となっている。